

平成17年1月20日

各 位

会社名 テクモ株式会社
代表者名 代表取締役社長 中村 純司
(コード番号 9650 東証第一部)
問合せ先 取締役管理統括部長兼経理部長
山本 義人
(TEL. 03-3222-7640)

平成16年12月期(9ヶ月決算)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年5月19日に公表しました平成16年12月期の業績予想を下記のとおり修正致します。

記

平成16年12月期業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成16年12月31日の9ヶ月)

(1) 連結業績修正 (単位 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月19日発表)	10,100	1,500	860
今回修正予想(B)	7,800	1,200	1,500
増減額(B-A)	2,300	300	640
増減率(%)	22.7%	20.0%	74.4%
(ご参考) 前年同期実績(平成15年4～12月)	7,076	1,254	558

(参考) 1株当たり予想当期純利益 61円32銭(16年9月中間時予想 34円58銭)

(2) 単体業績修正 (単位 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月19日発表)	5,700	900	440
今回修正予想(B)	4,000	900	440
増減額(B-A)	1,700	0	0
増減率(%)	29.8%	0.0%	0.0%
(ご参考) 前年同期実績(平成15年4～12月)	3,647	938	480

(参考) 1株当たり予想当期純利益 16円83銭(16年9月中間時予想 16円83銭)

(3) 修正の理由

連結当期純利益は、前年同期比2.7倍となる見込みです。これは、子会社テクモウェブ(株)の増資に伴う親会社の持分変動益を、連結特別利益として当期に893百万円計上することによります。また売上高、経常利益は連結・単体とも前年同期とほぼ同水準となり、単体経常利益・当期純利益は期初予想通りとなる見込みです。

<事業の種類別セグメントの状況について>

家庭用ゲームソフト販売事業部門では、PS2向け新規発売ソフト「楽勝!パチスロ宣言2」「テクモヒットパレード」「零～紅い蝶～」ベスト版を国内市場に、「GALLOP RACER 2004」を米国・欧州市場に発売しました。ま

たXbox向け新規発売ソフト「DEAD OR ALIVE Ultimate」「FATAL FRAME 2」「GUNGRIFTON Allied Strike」をワールドワイドに投入しました。

業務用機器・ソフト販売事業部門では、パチスロ機液晶画面ソフト「デカダン」「十字架」の他、パチンコ機液晶画面ソフト3タイトルを投入しました。

アミューズメント施設運営事業部門は、既存店のリニューアルなど、売上増に向けた施策を実施したことにより堅調に推移しました。

しかしながら、家庭用ゲームソフト部門において、下期に発売を予定しておりました1タイトルを翌期に変更したことにより、連結・単体売上高、連結経常利益は期初予想を下回る見込みです。

以 上